

聖マリア病院を過去に受診された皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容は、社会医療法人雪の聖母会 研究倫理審査委員会において許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自身の診療情報等を研究目的に利用することに対し拒否されたい場合、研究について詳細をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

①研究課題	当院の骨転移(骨腫瘍)とそれに伴う骨関連事象に関する調査
②実施予定期間	承認後～2020年12月31日
③対象者	骨転移もしくは骨腫瘍と診断され、既に退院された方
④対象期間	2013年4月から2017年3月まで
⑤研究機関の名称	社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院
⑥対象診療科	すべての診療科
⑦研究責任者	矢木健太郎 リハビリテーション室
⑧使用する資料等	診療録より下記のデータを調査します 基本情報：年齢、性別、疾患名、入院期間、リハ開始までの日数、転帰 放射線治療に関して：治療開始日、治療実施の理由、照射量(Gy) 麻痺に関して：麻痺発生の有無、麻痺発生から放射線治療開始までの期間、リハビリ初期及び最終評価時の下肢 MMT(徒手筋力テスト) その他治療について：骨修飾薬の使用の有無、放射線薬使用の有無、手術の有無、ステロイド使用の有無、コルセット使用の有無、整形外科コンサルトの有無、病的骨折の有無、放射線実施患者の現在までの麻痺などの SRE(骨関連事象)の有無
⑨研究の概要	今回の研究は、当院の現状として骨転移(骨腫瘍)を有する患者様のうちどのくらいの方がどのようなタイミングで放射線照射治療を実施しているのか、どのくらいの入院患者様が骨関連事象による麻痺などを生じているのかなどを調べ、今後の骨転移対策の参考とすることを目的としています。
⑩倫理審査	研究倫理審査委員会承認日：2018年3月5日
⑪研究計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護などに支障がない範囲内で入手または閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。
⑫結果の公表	学会や論文などで発表します
⑬個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際も、個人が特定できる情報は使用せず、独自の番号で管理します。学会などでの発表でも個人を特定できる情報は使用しません。
⑭知的財産権	社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院
⑮研究の資金源	なし
⑯利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません
⑰問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院 リハビリテーション室 矢木健太郎 TEL：0942-35-3322